

4/1(土)の行事



報道発表資料の配付日時 3月27日(月)

発表項目 (行事名)	春のヒグマ注意特別期間に係る普及啓発について
概要	<p>道では、ヒグマによる人身被害を防止するため、過去に被害が特に多く発生している春と秋に、北海道ヒグマ注意報等発出実施要領に基づく注意喚起として、「ヒグマ注意特別期間」を設定し、道民等へのヒグマに対する注意喚起に努めているところです。</p> <p>本年も山菜採りや春の行楽、アウトドアに出かける機会が多くなる季節を迎えるに当たり、ヒグマに対する注意を喚起するため、「令和5年春のヒグマ注意特別期間」を設定します。</p> <p>また本年は十勝総合振興局の取り組みとして、期間の初日に広報車でのヒグマ人身事故防止に係る呼びかけ及び十勝管内の各施設での普及啓発活動を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>ヒグマ注意特別期間 令和5年(2023年)4月1日(土)～5月31日(水)</p> <p>活動日 令和5年(2023年)4月1日(土) 春のヒグマ注意特別期間初日</p> <p>時間</p> <p>① 帯広市内等広報車普及啓発 9:00～10:00</p> <p>② 集客施設における普及啓発イベント</p> <p>(1) 10:50～11:20 道の駅 ピア21しほろ</p> <p>(2) 12:00～12:30 道の駅 かみしほろ</p> <p>(3) 13:30～14:00 道の駅 おとふけ なつぞらのふる里</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
参考	別紙「参考資料」を参照願います。
報道(取材)に当たってのお願い	取材に当たっては感染症防止対策等にご配慮をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク 記者レク
その他	<p>○ 「ゼロカーボン北海道」の実現、自然環境保全の観点から、当日は水素自動車「MIRAI」、ハイブリット車「インサイト」による啓発を行います。</p> <p>○ ヒグマによる人身事故等の防止に向けた注意喚起への取組の一環として、十勝管内はもとより、全道に向けた積極的な報道をお願いします。</p>
担当(連絡先)	北海道十勝総合振興局保健環境部環境生活課 (担当:梅谷・村上(秀)) TEL0155-26-9028(直通)

春のヒグマ注意特別期間に係る普及啓発について

北海道十勝総合振興局
保健環境部環境生活課

■趣旨

札幌市都市部をはじめ、全道各地でヒグマの出没が多発するとともに、令和3年度には、過去最多となる人身事故が発生、滝上町では道外からお越しの方がお亡くなりになるなど、人とヒグマとのあつれきが増加している。

ヒグマ人身事故を防止するためには、人間側がヒグマの生態を正しく知り、適切な対応をとることが極めて重要であることから、道では様々な手法により道民や来道者に向けた普及啓発の取組を一層強化推進しており、毎年4月上旬から5月末までを春のヒグマ注意特別期間とし、関係機関と連携して周知啓発に努めているところ、今年度から十勝総合振興局の新たな取り組みとして、広報車での管内周知啓発及び春の行楽やアウトドアに出かける人々が多く利用すると想定される施設でのヒグマ注意喚起を行う。

■実施概要

実施日 令和5年（2023年）4月1日（土） 春のヒグマ注意特別期間初日

時間 10時40分～14時10分

- 実施場所
- ① 10時40分～11時30分 道の駅 ピア21 しほろ 入口付近
（啓発予定時間：10時50分～11時20分）
 - ② 11時50分～12時40分 道の駅 かみしほろ 入口付近
（啓発予定時間：12時00分～12時30分）
 - ③ 13時20分～14時10分 道の駅 おとふけ なつぞらのふる里 入口付近
（啓発予定時間：13時30分～14時00分）

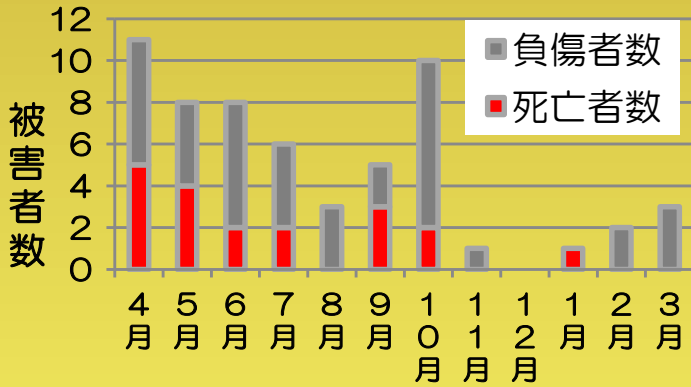
実施内容 次のとおり予定

- ① ヒグマ注意喚起に係る啓発用のぼり（4本程度）設置
- ② ヒグマ啓発用チラシ（黄色のリーフレット等）を配布
- ③ 付近に公用車を駐車し、パトライト点灯、スピーカーからヒグマ注意喚起に関するテープ音声による啓発実施

対応人員 北海道十勝総合振興局環境生活課職員 2～3人、環境生活課長

春はヒグマに注意

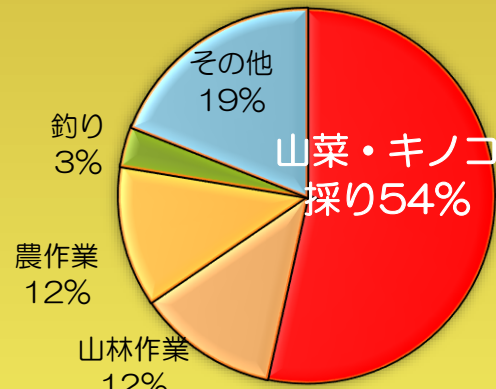
人身被害は春と秋に多く発生



発生月別のヒグマによる人身被害者数

(平成元年度～令和5年1月末 狩猟者が被害者の事例を除く)

被害の2/3は山菜・キノコ採りで発生



被害発生時の被害者の活動

(平成元年度～令和5年1月末 狩猟者が被害者の事例を除く)



春のヒグマ注意特別期間

令和5年 4月1日(土)～5月31日(水)

あなたが被害者にならない一番の方法は
ヒグマに遭わないことです

食べ物やゴミは必ず持ち帰る

一人では野山に入らない

野山では音を出しながら歩く

事前にヒグマの出没情報を確認する

薄暗いときには行動しない

フンや足跡を見たら引き返す

※ 人里周辺などでヒグマを目撃したときは、市町村役場または警察にご連絡ください。



北海道環境生活部